



# 2020年度第2四半期決算説明会 イビデン株式会社 (4062)

2020年10月29日

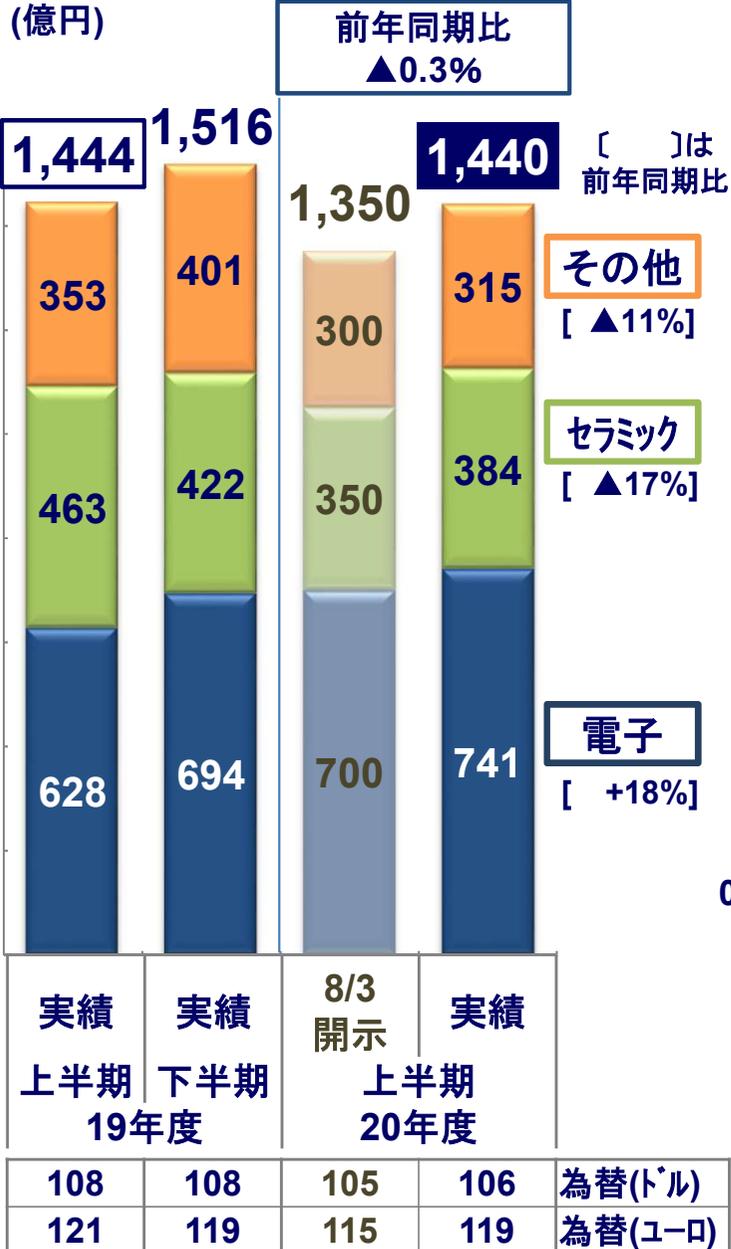
このプレゼンテーション資料には、2020年10月28日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。

世界経済・競合状況・為替変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

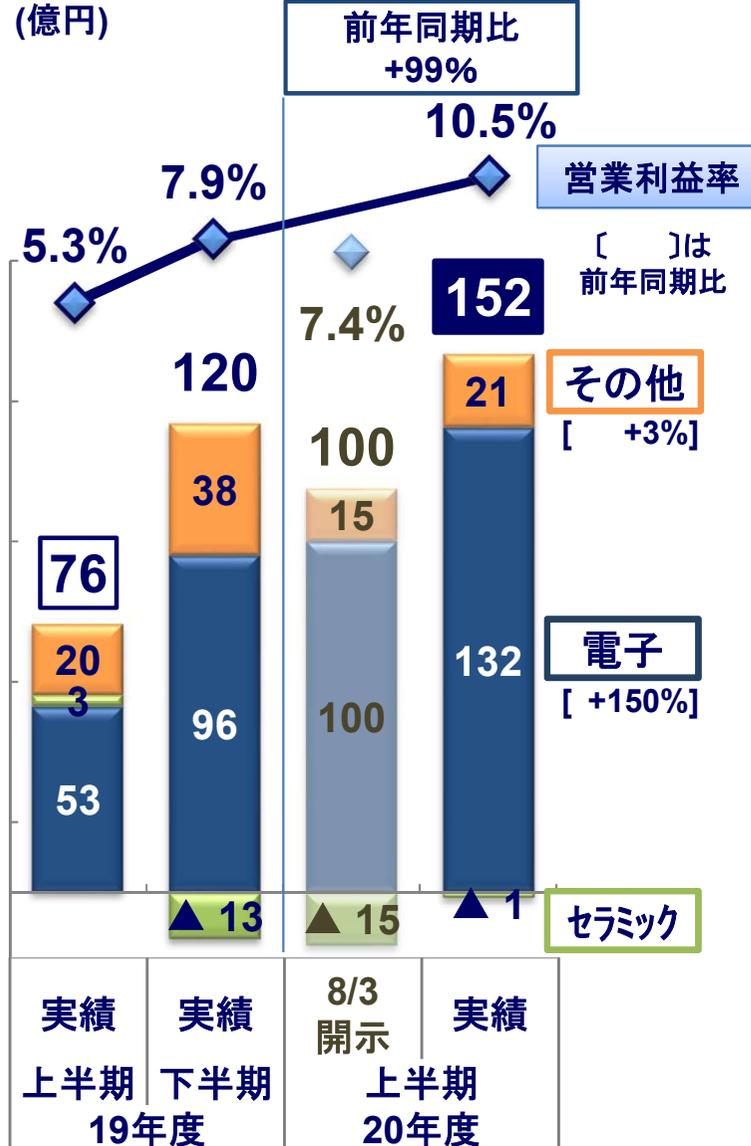
# 2020年度上半期 実績

# 2020年度(上半期) 売上高・営業利益・純利益 実績 **IBIDEN**

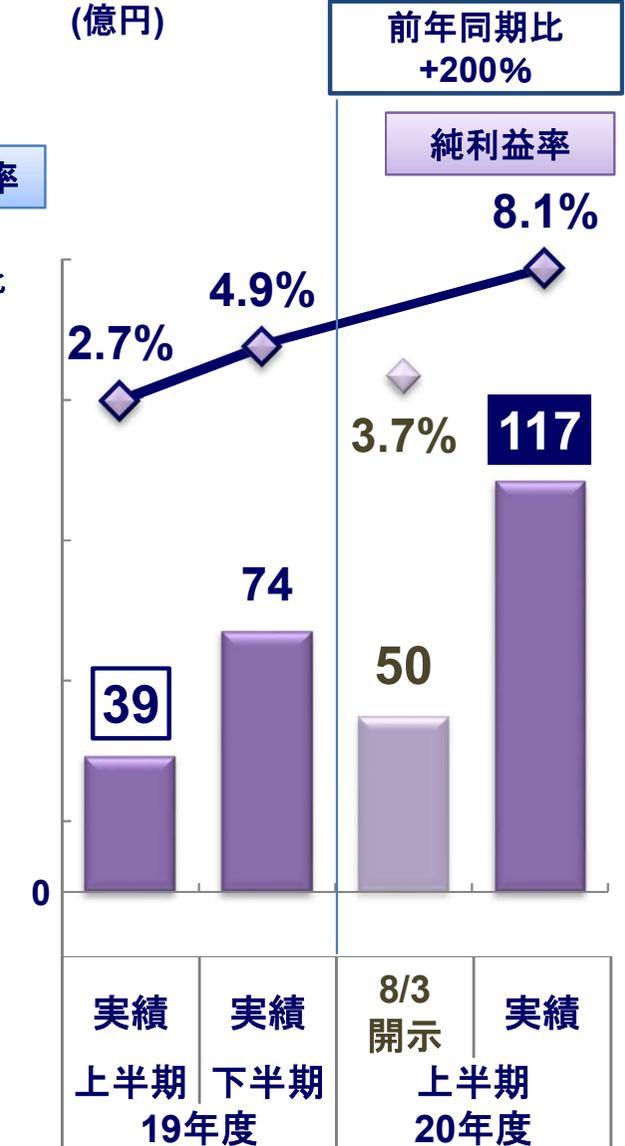
## 売上高



## 営業利益



## 純利益



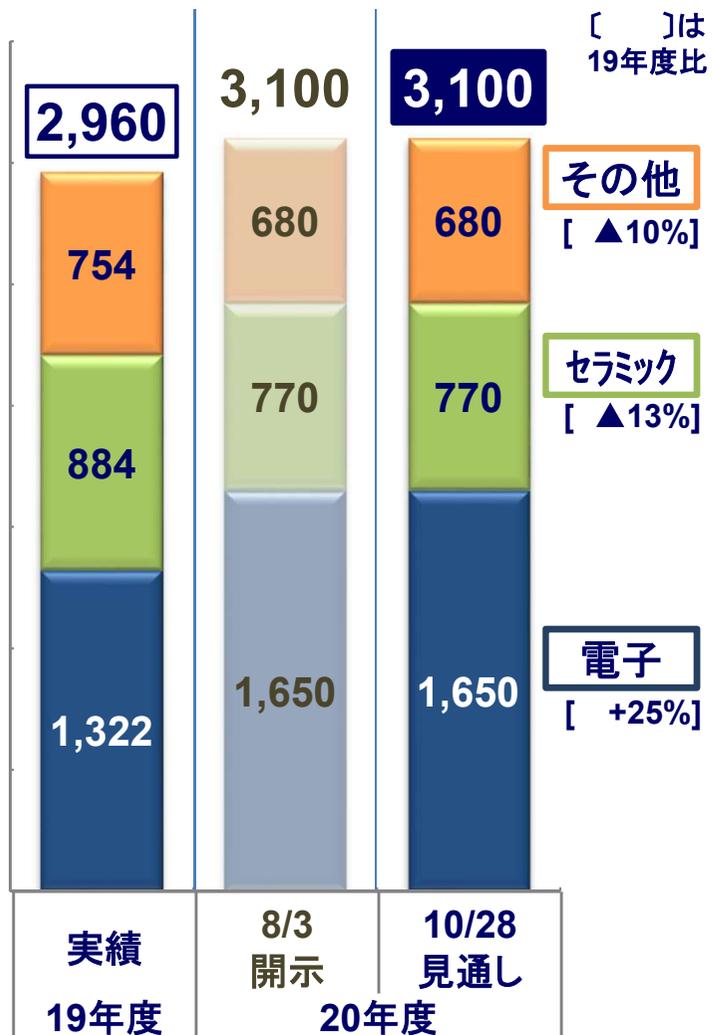
# 2020年度 見通し

# 2020年度(通期) 売上高・営業利益・純利益 見通し **IBIDEN**

## 売上高

(億円)

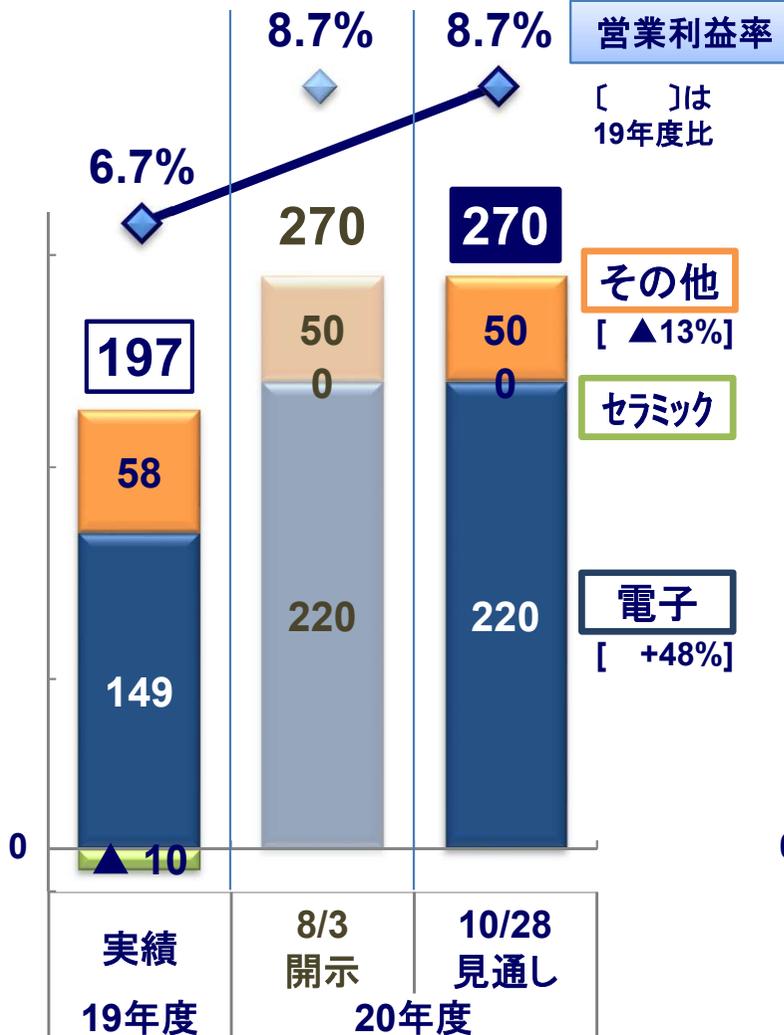
19年度比  
+4.7%



## 営業利益

(億円)

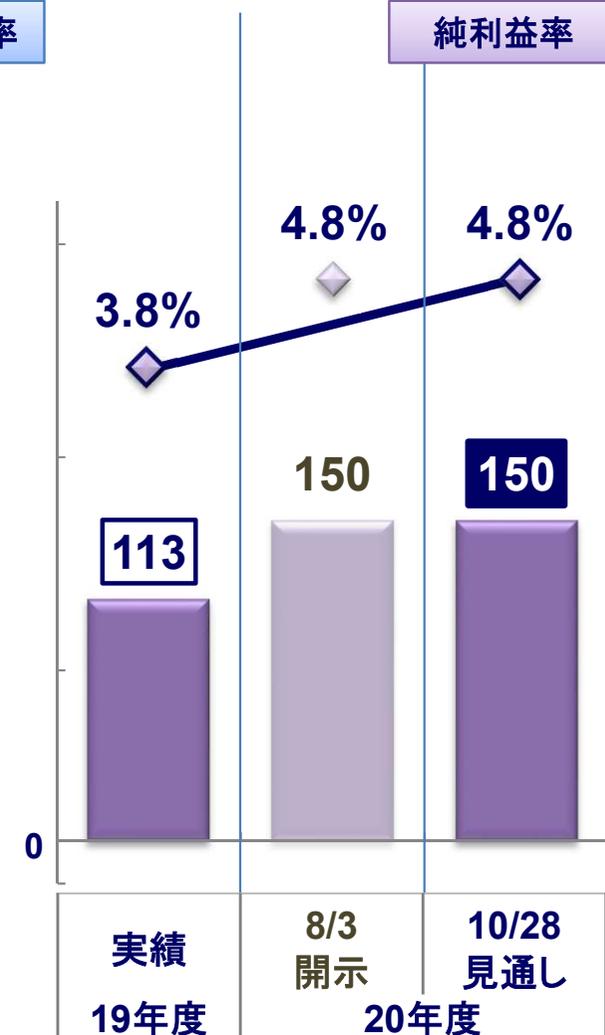
19年度比  
+37%



## 純利益

(億円)

19年度比  
+32%



108	105	106	為替(ドル)
120	115	117	為替(ユーロ)

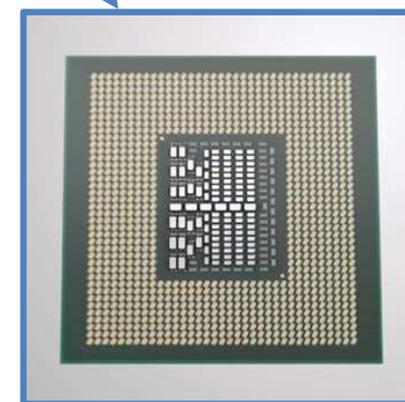
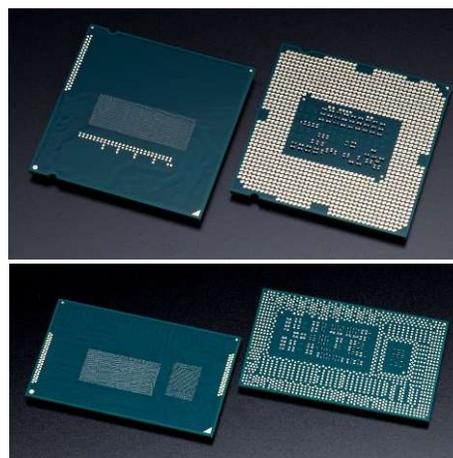
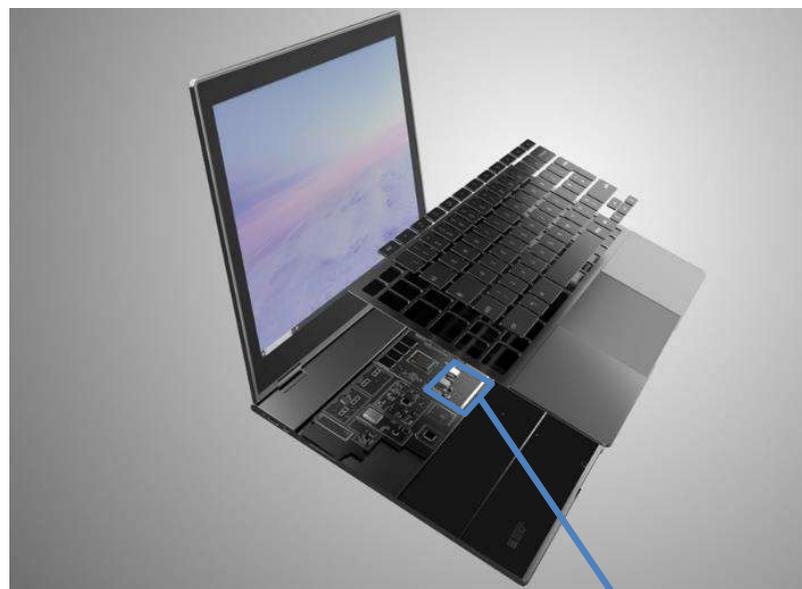
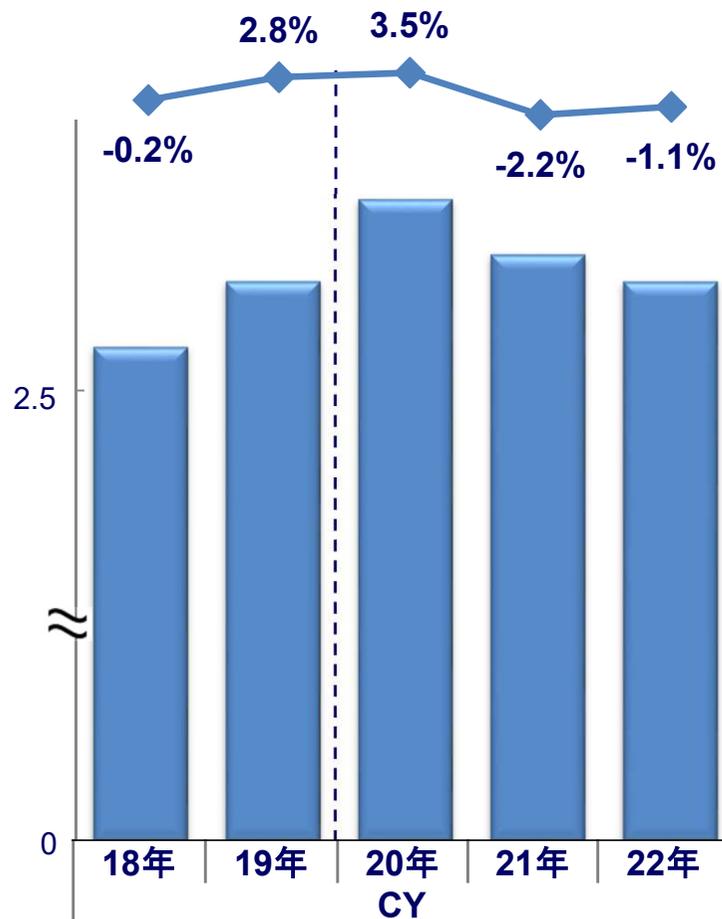
# 市場見通しと 当社事業展望

□ コロナ禍を契機としたテレワークの普及加速で、パソコン販売台数が増加

(単位:億台)

(当社調べ)

■ パソコン成長率

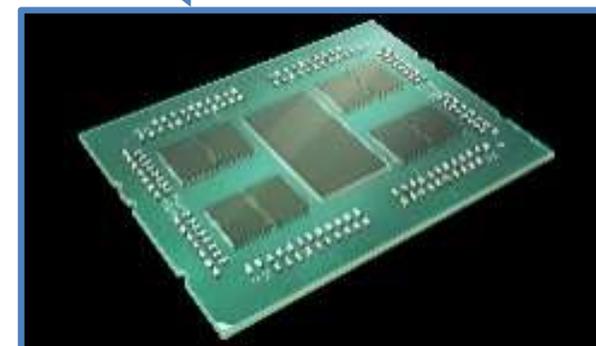
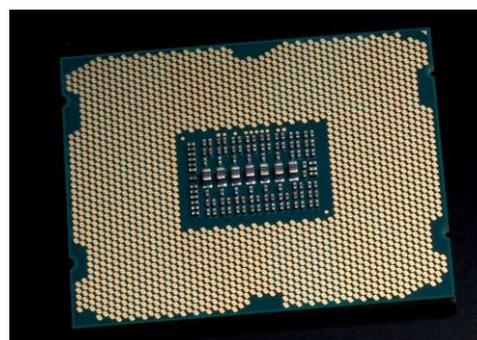
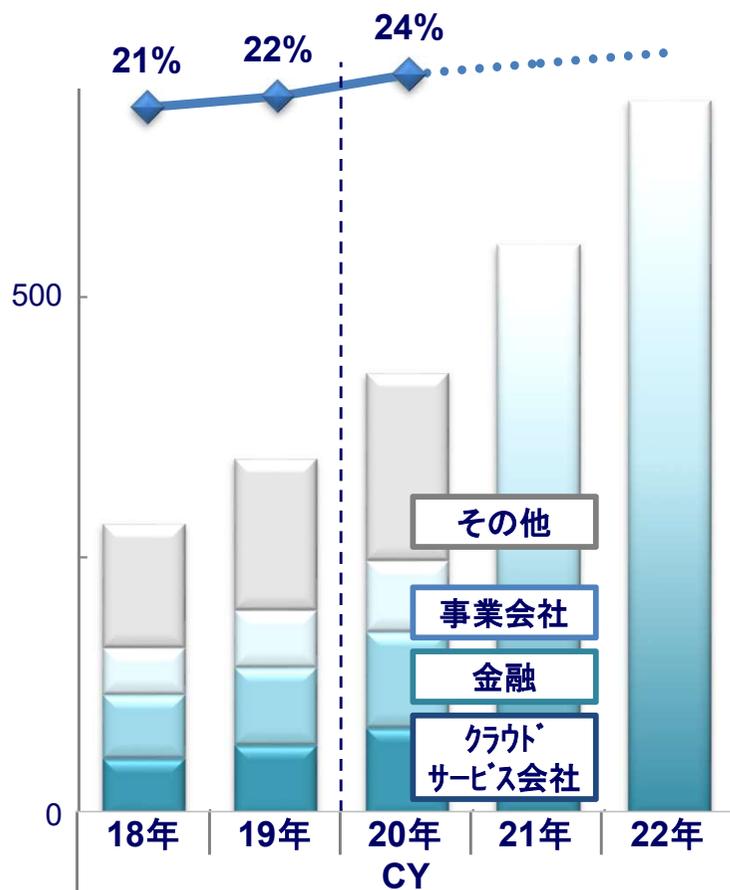


## □ 企業活動を中心にデジタル化・クラウド化が継続、20%を超える成長堅持

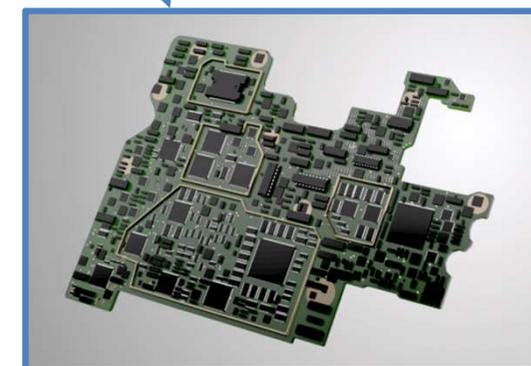
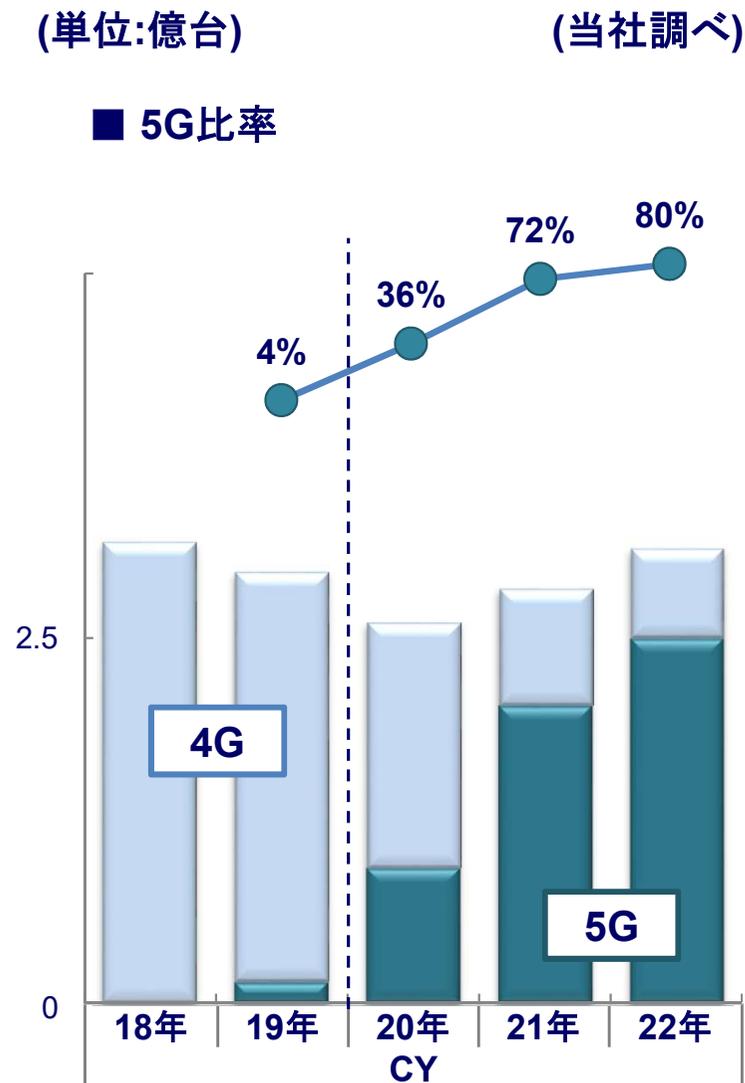
(単位:億ドル)

(当社調べ)

■ データセンター成長率



□ 20年度はマイナス基調 5Gサービス開始により、中期では成長の見通し



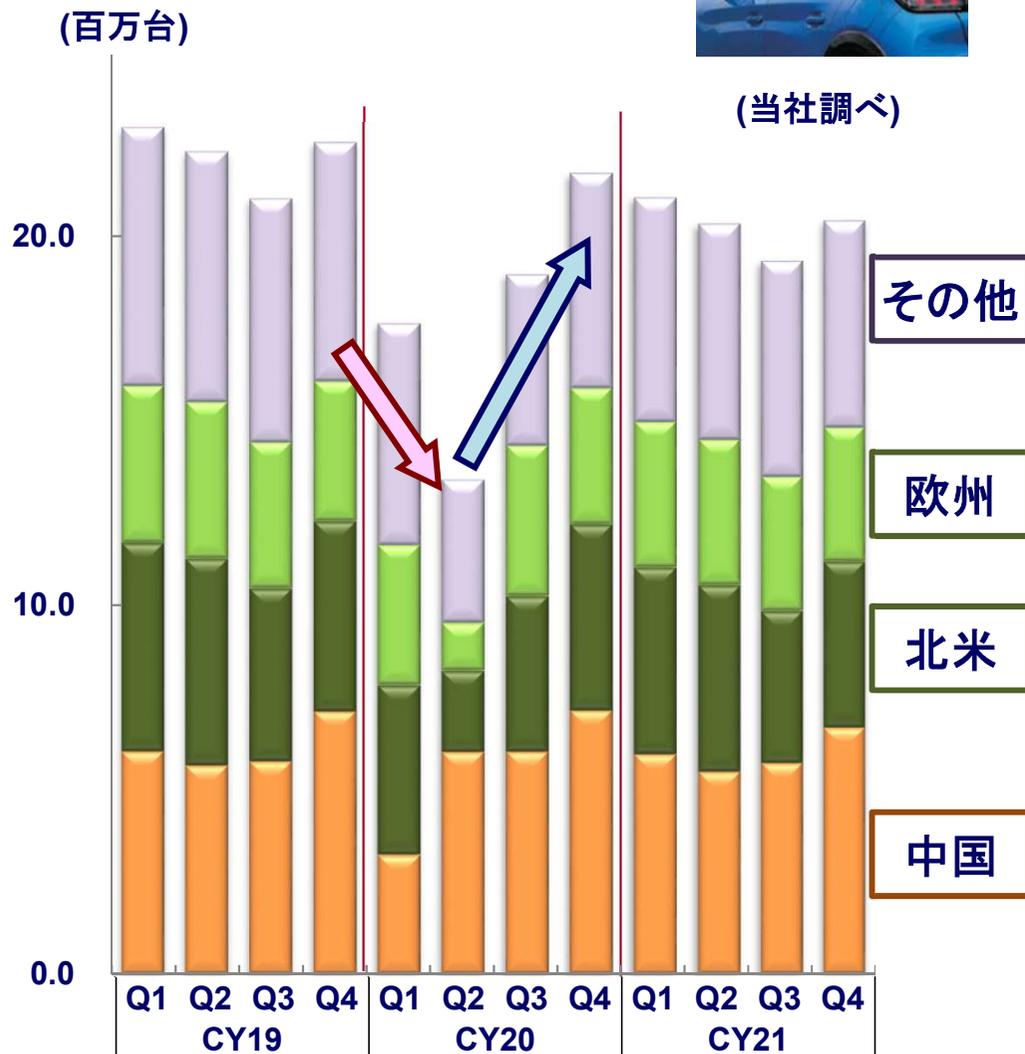
# [セラミック] 自動車生産台数の見通し

- 乗用車市場 : COVID-19による影響で20年前半は急減速も、後半は回復見通し
- 中・大型車市場 : 中国の排ガス規制強化により、中・長期で需要拡大の見通し

## 乗用車



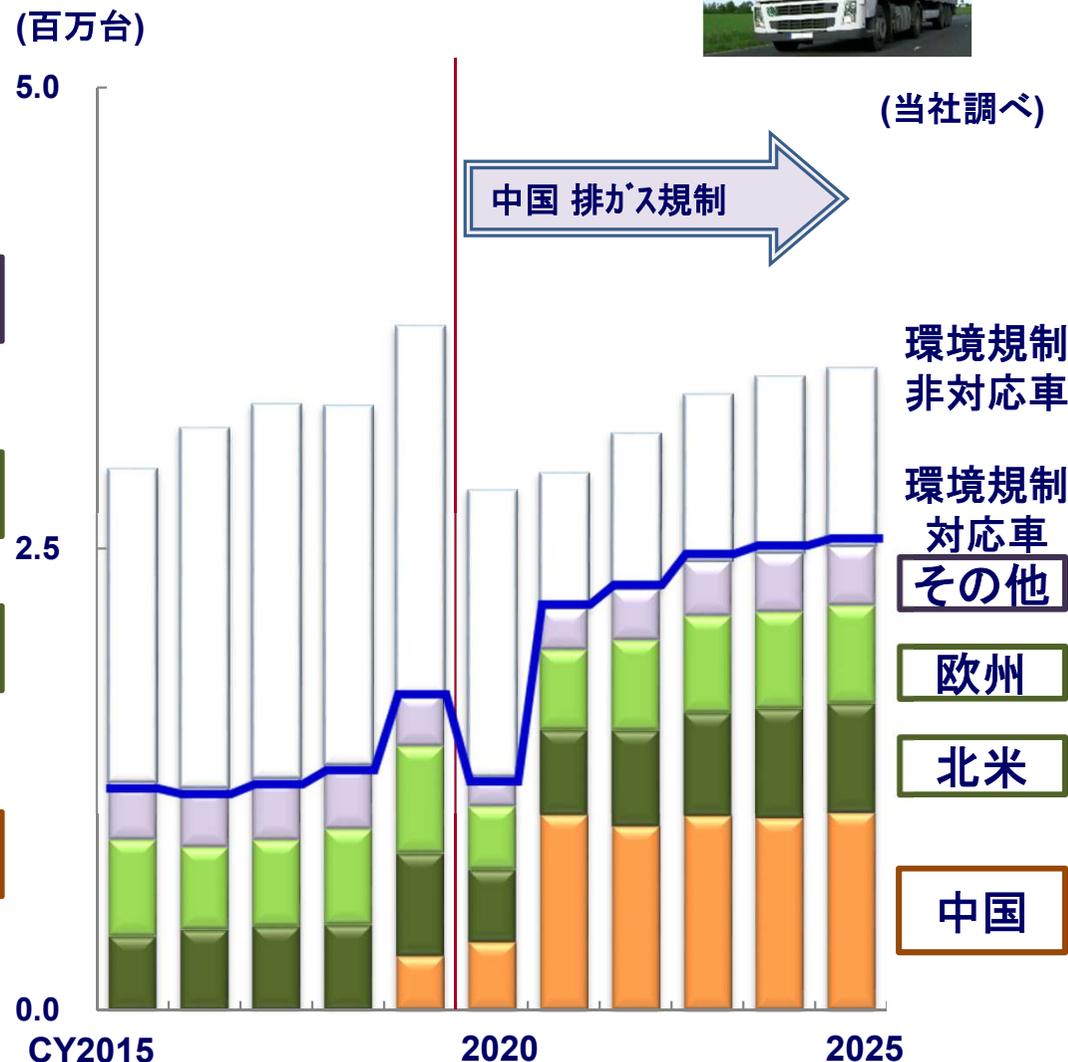
(当社調べ)



## 中・大型商用車



(当社調べ)



# [セラミック] 排気系事業

\*PC : Passenger Car (乗用車)  
 \*LCV : Light Commercial Vehicle (小型商用車)  
 \*HD : Heavy Duty Car (大型車)

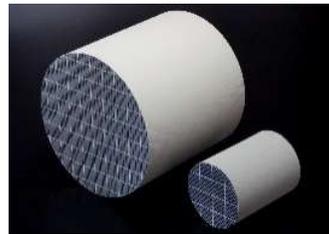


- 市場変化に対応し、ハンガリー・メキシコ・日本の3極で最適かつ効率的な生産体制を継続する
- 排ガス規制強化に伴い、中国を中心にHDおよび触媒担体保持・シール材の需要拡大

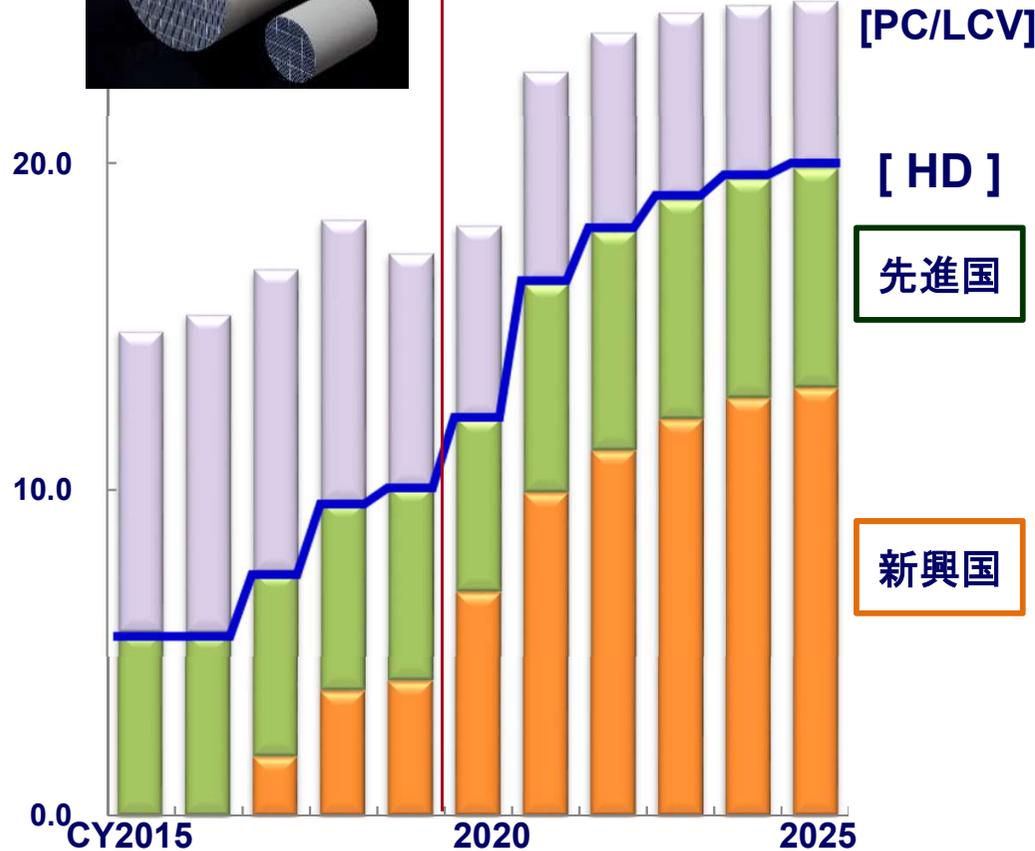
## DPF市場

(百万台) ※HD : 乗用車の約3倍換算

(当社調べ)



中国 排ガス規制



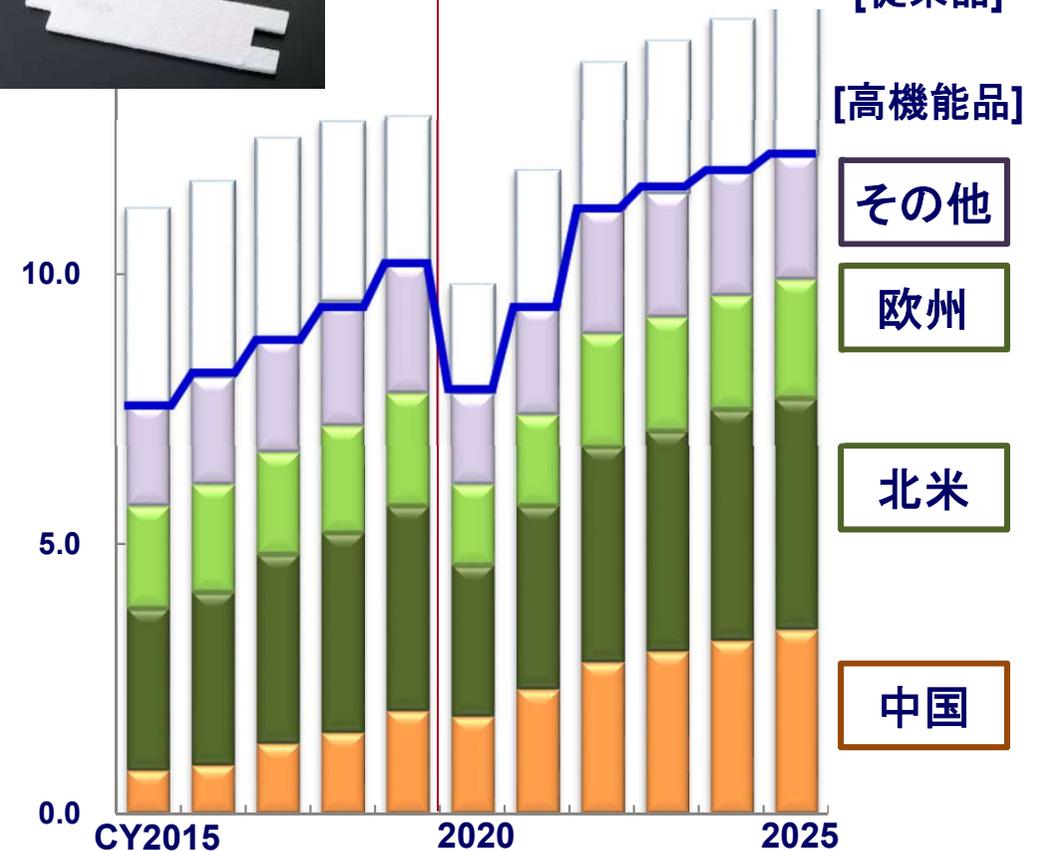
## 自動車用触媒担体・保持シール材

(千ton)

(当社調べ)



中国 排ガス規制



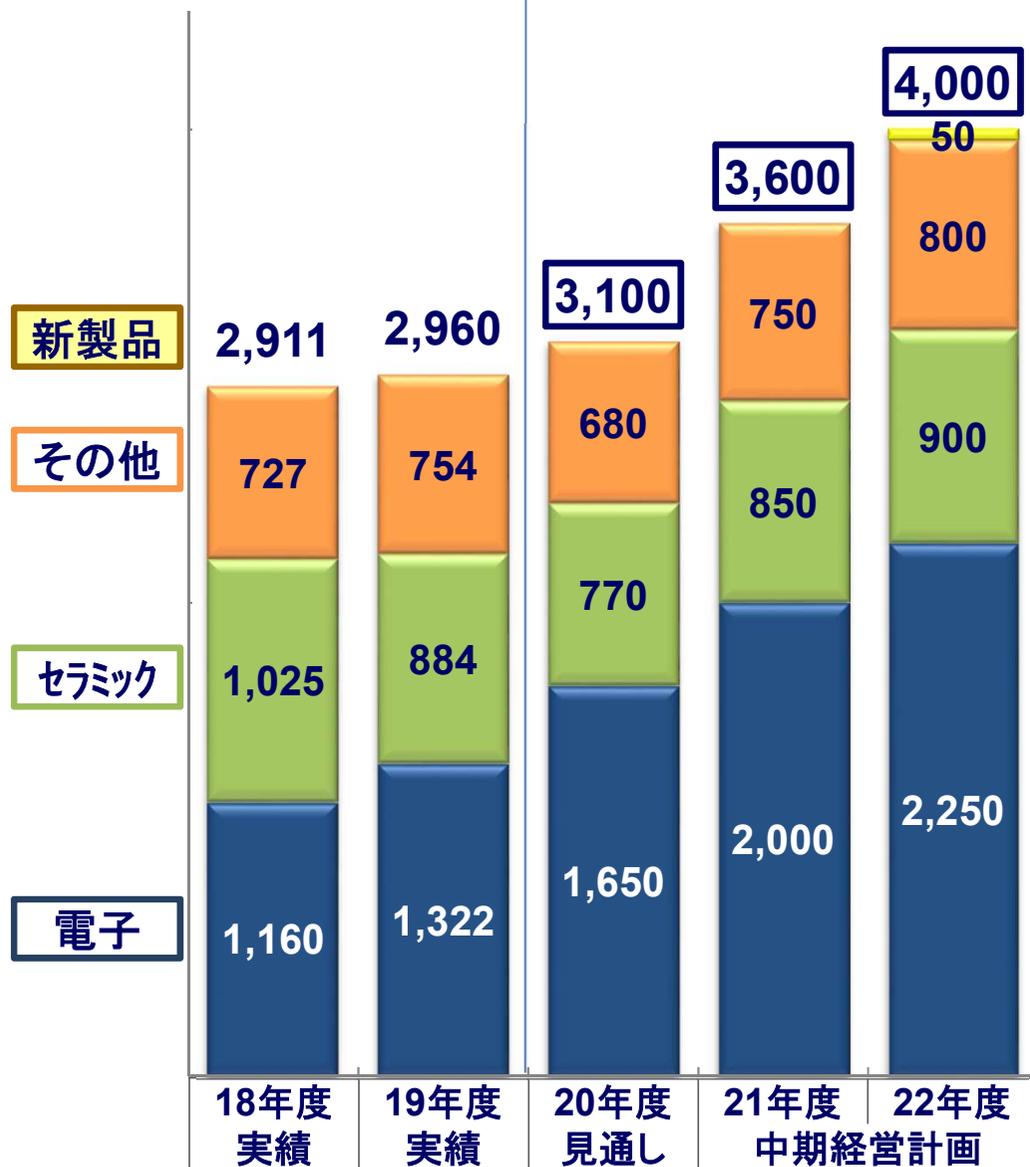
# 中期業績 見通し

# 中期 業績見通し



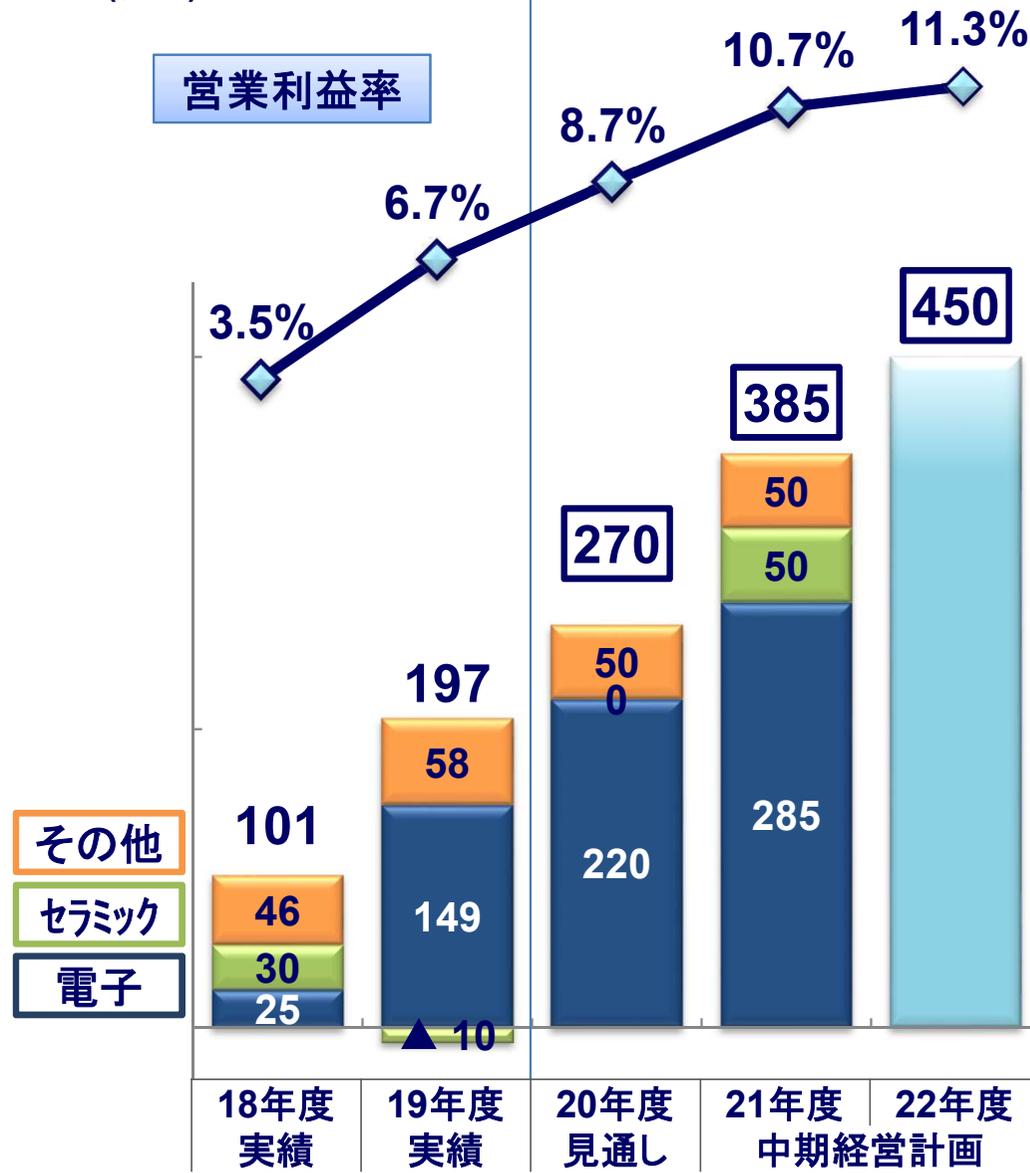
## 売上高

(億円)



## 営業利益

(億円)

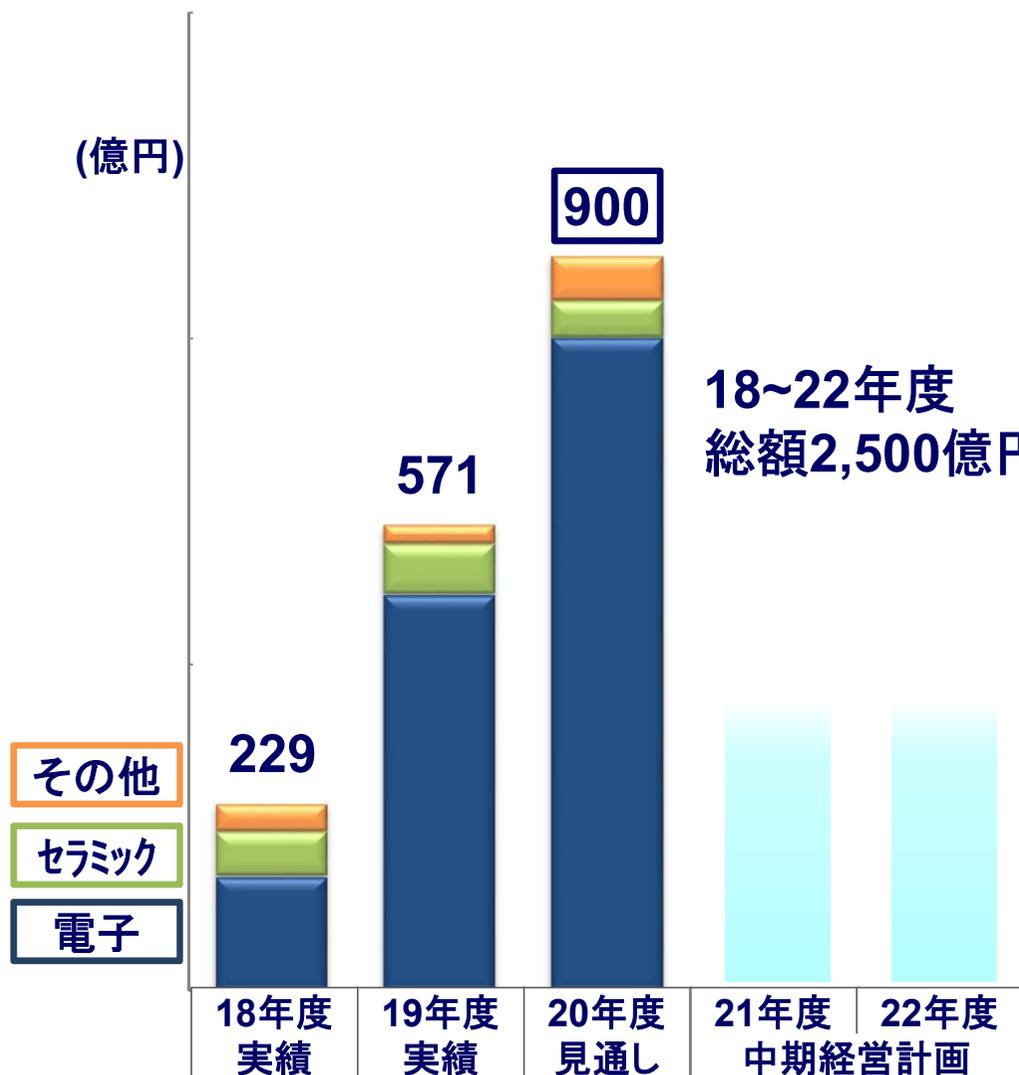


# 設備投資(検収)額・減価償却費の計画

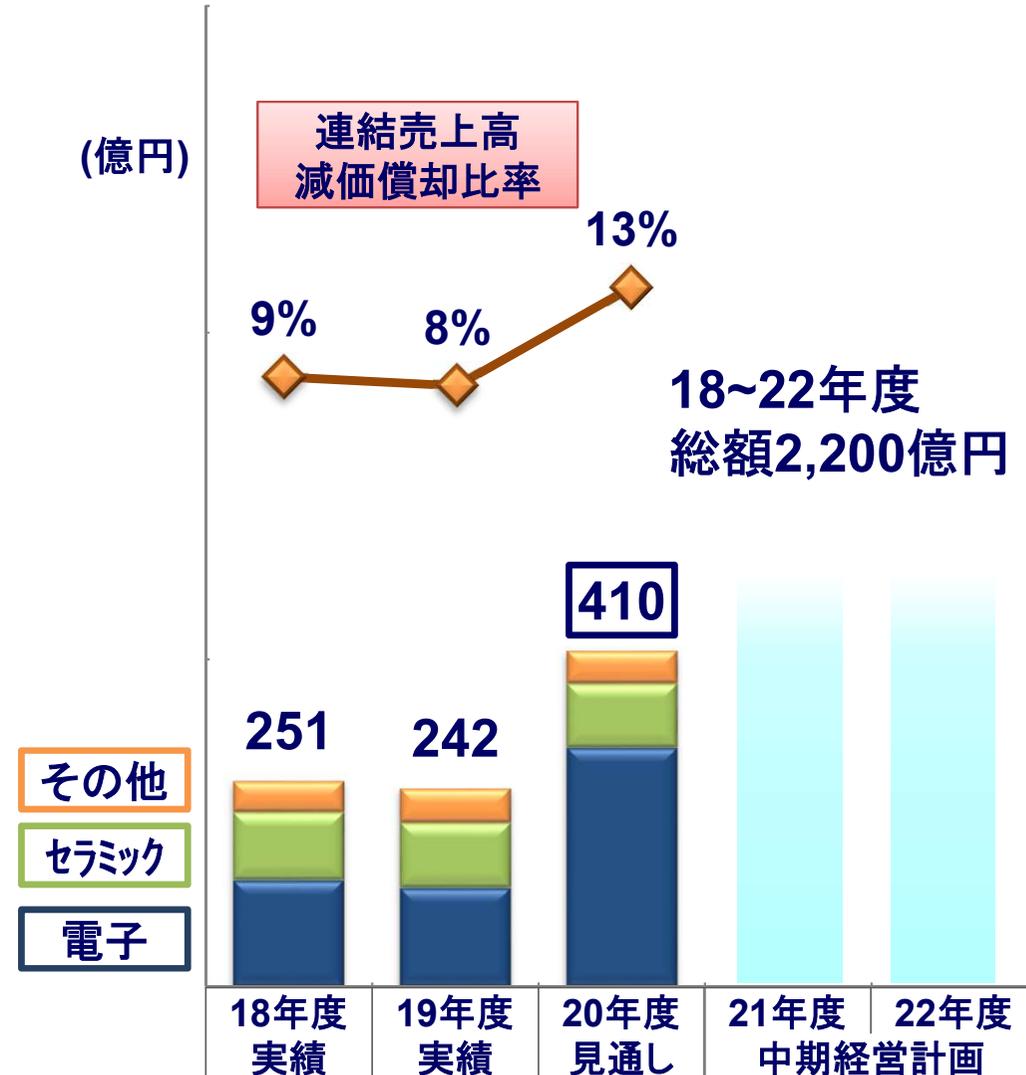


□ デジタル社会や環境対応など、伸びる市場・分野に積極的に先行投資を行う

## 設備投資額



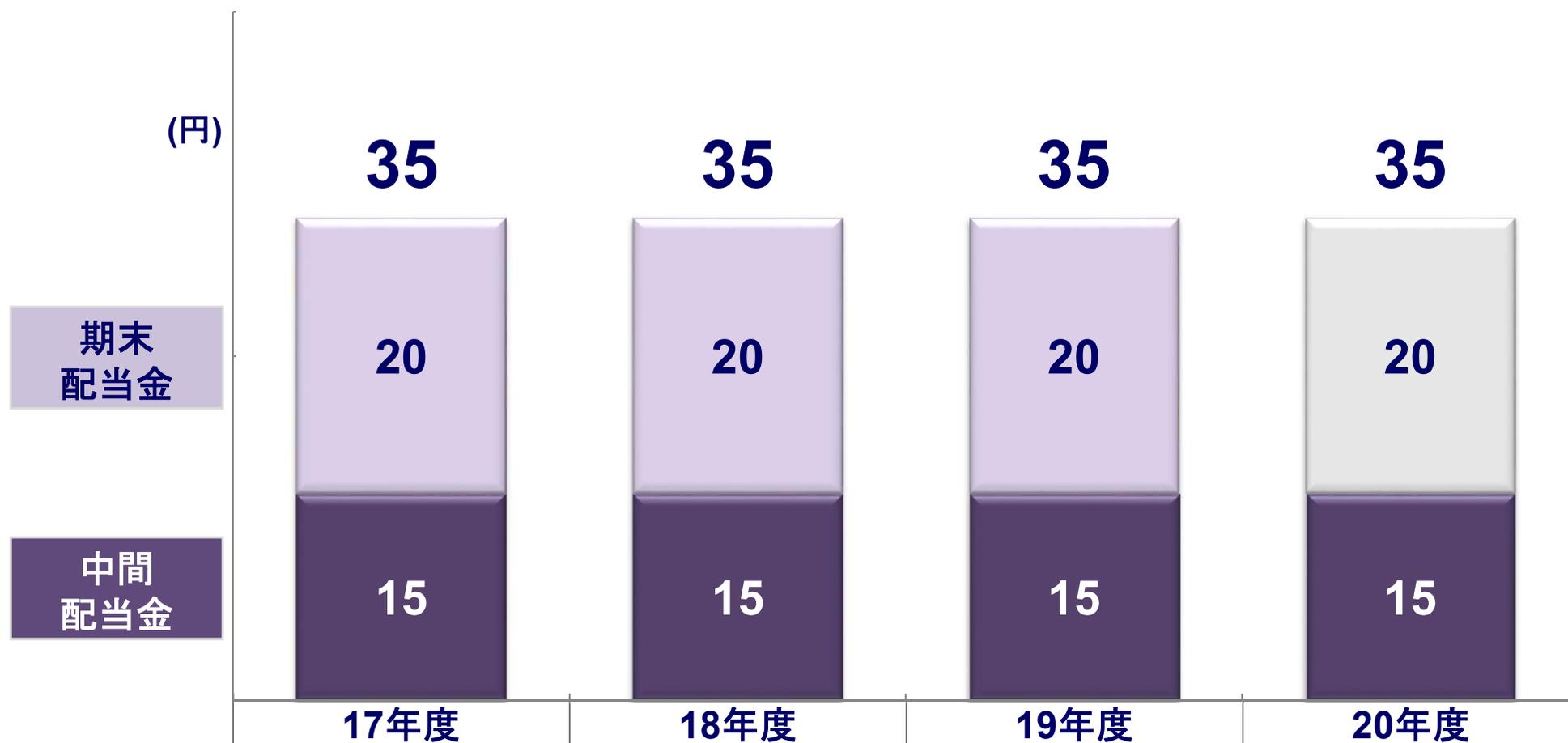
## 減価償却費



# 株主還元

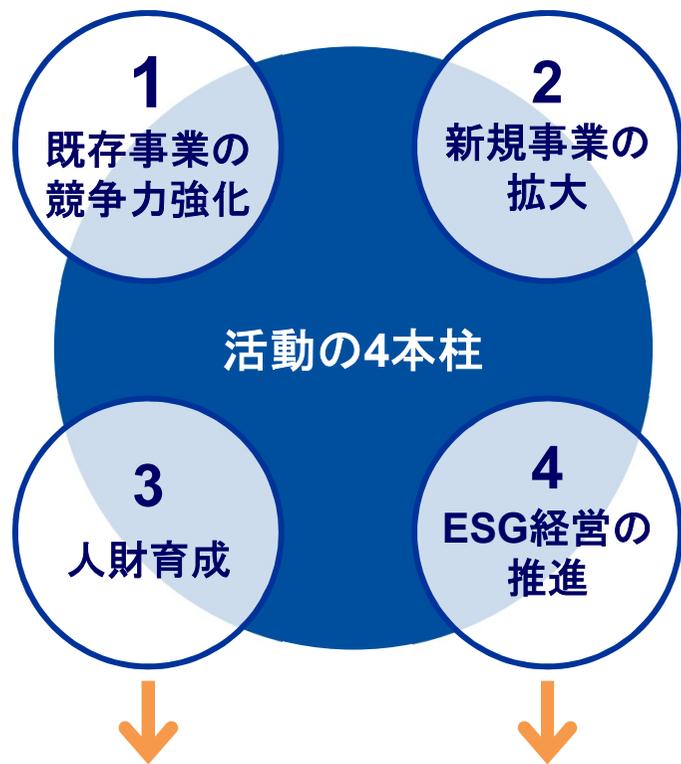
- 資本配分の考え方として、当面はICパッケージ基板向け大型投資を優先する
- 安定配当を継続する

## 一株当たり配当金



# ESG経営の推進

## 中期経営計画 To The Next Stage110 Plan (2018年度から2022年度(5年間))



事業プロセスの中でSDGsに貢献

ダイバーシティ  
生産性の向上



コンプライアンス  
リスクマネジメント



省エネルギー  
省資源



### 化デデンが提供する 社会への価値



#### ICTの革新と普及

高機能でファインな電子部品でデジタル技術の進化に貢献します。



#### 環境負荷の低減

排気ガス浄化セラミックフィルターで大気汚染抑制に貢献します。



#### 気候変動の緩和

低炭素・脱炭素社会の実現に向けて、従来の技術を応用し高断熱材、再生可能エネルギーの普及に貢献します。



# ESG活動の仕上げ (外部評価)



## MSCI社

2020 CONSTITUENT MSCIジャパン  
ESGセレクト・リーダーズ指数

本指数の提供開始から  
4年連続で採用

MSCI  
ESG RATINGS



CCC B BB BBB A AA AAA

ESG格付(7段階)で  
最上位“AAA”を取得

## FTSE Russell社



FTSE4Good

5年連続で選定



FTSE Blossom  
Japan

4年連続で選定

## TCFDへの賛同



気候関連財務情報開示  
タスクフォース(TCFD)提言への  
賛同を表明 [2020年8月7日]

## 基盤活動



森林植樹活動  
(ヒビデンの森)



障がい者雇用促進  
(特例子会社:ヒビデンオアシス)



女性管理職の育成  
(ポジティブアクション)

統合報告書2020 : <https://www.ibiden.co.jp/ir/library/annual/>



(免責事項)

MSCI :ヒビデン株式会社のMSCIインデックスへの組入れや、MSCIのロゴ、商標、サービスマークやインデックス名の使用は、MSCIまたはその関係会社によるヒビデン株式会社の後援、宣伝、販売促進ではありません。

MSCIインデックスはMSCIの独占的財産です。MSCIおよびMSCIインデックスの名称とロゴは、MSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

FTSE :FTSE Russell (FTSE International Limited とFrank Russell Companyの登録商標)はここにヒビデン株式会社が第三者調査の結果、FTSE4GoodIndex SeriesとFTSE Blossom Japan Index組み入れの要件を満たし、両インデックスの構成銘柄となったことを証します。これらのインデックスは、グローバルインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計され、サステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。



***IBIDEN***